

# F103

## ビジネスのツールとしての会計を身に付けよう！ わかりやすい！「やさしい会計入門」

基本知識の  
習得



**開催日** 平成29年10月17日(火)～10月18日(水)

**時間** 9:30～16:15 (休憩45分)

**研修期間** 2日間

**研修時間** 12時間

**受講料** 12,960円(税込) / 1名様

業種		受講階層	
製造・建設・運輸	●	若手社員	●
卸・小売	●	中堅社員	●
情報通信	●	管理・監督者	
サービス	●	経営者・経営幹部	

### 研修のねらい

皆さんは「会計が分からなくても特に仕事で困らない」「会計は経理や税理士の人に任せているので自分に関係ない」と思っているいませんか？本当にそうなのでしょうか？実は、環境変化の激しい時代の今こそ会計的視点を持つことが職業人としてのスキルアップの鍵ともいえるのです。なぜなら会計こそが、数値で会社の実態を表してくれるビジネスツールであるからです。本講座では、「そもそもなぜ決算書が必要なのか」「企業の活動がどのように数値化されて決算書になっていくのか」、「決算書のどこを見れば企業が理解できるのか」について学習し、「仕事に役立つ会計的視点」を持つポイントを知ることを目指します。今まで関心は持ちながらも学ぶ機会がなかった方は、どなたでも歓迎です。わかりやすい言葉で説明する腑に落ちる研修です。

### 内容・カリキュラム

1日目

#### 1 そもそも会計とは？

そもそも会社とは何か、会計とは何か、についてお話しします。さらに財務会計にはどのような法律が関係しているのか理解し、社会における会計の役割について理解していただきます。

- ・そもそも会社という仕組みとは？
- ・そもそも会計はなぜ必要なのか？

#### 2 複式簿記を完全に理解する

複式簿記を理解することは会計を理解する第一歩です。簿記3級、2級を数カ月勉強するやり方もありますが、複式簿記の仕組みを論理的に短時間で理解することで財務諸表がどのように作成されるのかがわかってきます。

- ・複式簿記の原理を貸借対照表から理解する
- ・簿記一巡の手続きを学ぶ

### 内容・カリキュラム

2日目

#### 3 知っておきたい現在の会計のルール

現在の会計は発生主義に基づいていますが、その説明を読んでもピンとこないと思います。まずはビジネスの現場を理解することで、発生主義について“腑に落ちて”いただけます。さらに売上原価をどう確定するのか、減価償却とは何か、引当金とは何か、など、どうしても理解しておきたい項目について分かりやすく解説します。

- ・発生主義会計とは何か？
- ・実現主義とは何か？
- ・売上原価の算定、引当金、減価償却

#### 4 3つの会社の比較

企業活動のポイントを押さえるためには、財務諸表の分析方法を知ることが早道です。3つの異なる業種の会社の財務諸表を分析することで、数値がその会社の姿をどのように伝えているのか理解します。

- ・財務分析とは？
- ・収益性分析と安全性分析
- ・業種の異なる会社を分析してみよう

